

# 研究名：当院における小児慢性硬膜下血腫に関する検討

## 1．研究の目的

慢性硬膜下血腫は高齢者に好発する疾患として知られていますが、子供さんに発症することもあります。治療手段においてはでは安静を維持することは困難な場合もあり術後に器械を挿入した状態での安静管理は危険を伴うとも考えられます。当院では子供さんの慢性硬膜下血腫の治療は主として硬膜下-帽状腱膜下シャントという治療を行っています。過去7年間で治療を要した小児慢性硬膜下血腫について硬膜下-帽状腱膜下シャントの有用性を検討しました。

## 2．研究の方法

研究対象：当センターにて2013年1月～2020年3月までに慢性硬膜下血腫と診断され、手術を要した方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年5月

研究方法：対象患者さんのデータを診療カルテから抽出し、後方視的に解析します。

## 3．研究に用いる情報の種類

電子カルテにあるデータ（性別、年齢、病歴、検査データ、画像データ、手術記録等）

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。**

## 4．情報の公表

研究内容は学会発表や学术论文の形で公表する予定です。

## 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、**11月31日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 脳神経外科 遠藤昌亨（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7951）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 脳神経外科 遠藤昌亨（責任者氏名）